

第8回

小児死亡時対応講習会

2025年

10月19日 9:00~15:30

日

秋田県総合保健センター大会議室
(〒010-0874 秋田県秋田市千秋久保田町6-6)

定員
60名
受講料
5,000円

参加資格：主として小児の死亡診断書(死体検案書)を記載する実務者、また関連領域の有識者

申込方法：日本小児科学会ホームページよりお申し込みください。学会ホームページ「各種活動」→「各種研修会・講習会など」→「小児死亡時対応講習会」またはQRコードからお申し込みください。



申込期限：2025年9月8日(月)



プログラム(予定)

【事前学習】当日までに動画を視聴する「小児死亡時対応 基礎編、応用編」各約15分

【当日】

9:00~9:10 開会の挨拶

9:10~10:10 **なぜCDRは必要なのか？**
「小児死亡時対応講習会」の概要(10分)
秋田県における小児死亡の現状(10分)
CDRについて(40分)

座長：沼口 敦(名古屋大学)
佐々木 理(天使病院)
新井 浩和(秋田赤十字病院)
小鹿 学(山梨大学)

10:10~10:15 休憩

10:15~11:45 **死亡時に現場ではどう対応するか？**
死亡時の身体所見と検査(45分)
蘇生の現場、病院での対応(45分)

座長：佐々木 理(天使病院)
小西 央郎(中国労災病院)
森脇 太郎(国立成育医療研究センター)
野澤 正寛(滋賀県立総合病院)

11:45~12:45 昼休憩

12:45~13:45 **死亡診断書の記載方法・司法との連携**

座長：新井 浩和(秋田赤十字病院)
早川 輝(秋田大学法医学)

13:45~13:50 休憩

13:50~15:20 **小児死亡への対応のまとめ**
グリーンケア(45分)

座長：小鹿 学(山梨大学)
木下あゆみ(四国こどもとおとなの医療センター)
種市 尋宙(富山大学)
佐々木 理(天使病院)

総合グループワーク(45分)

15:20~15:30 閉会の挨拶

【研修運営】

共催：日本小児科学会予防のための子どもの死亡検証委員会

こども家庭科学研究費補助金事業「チャイルド・デス・レビュー制度をわが国に定着実装するため研究」(沼口班)

問合せ先 公益社団法人日本小児科学会

〒112-0004 東京都文京区後楽1-1-5 水道橋外堀通ビル4階 TEL:03-3818-0091/FAX:03-3816-6036



日本小児科学会は
健やか親子21を
推進しています！